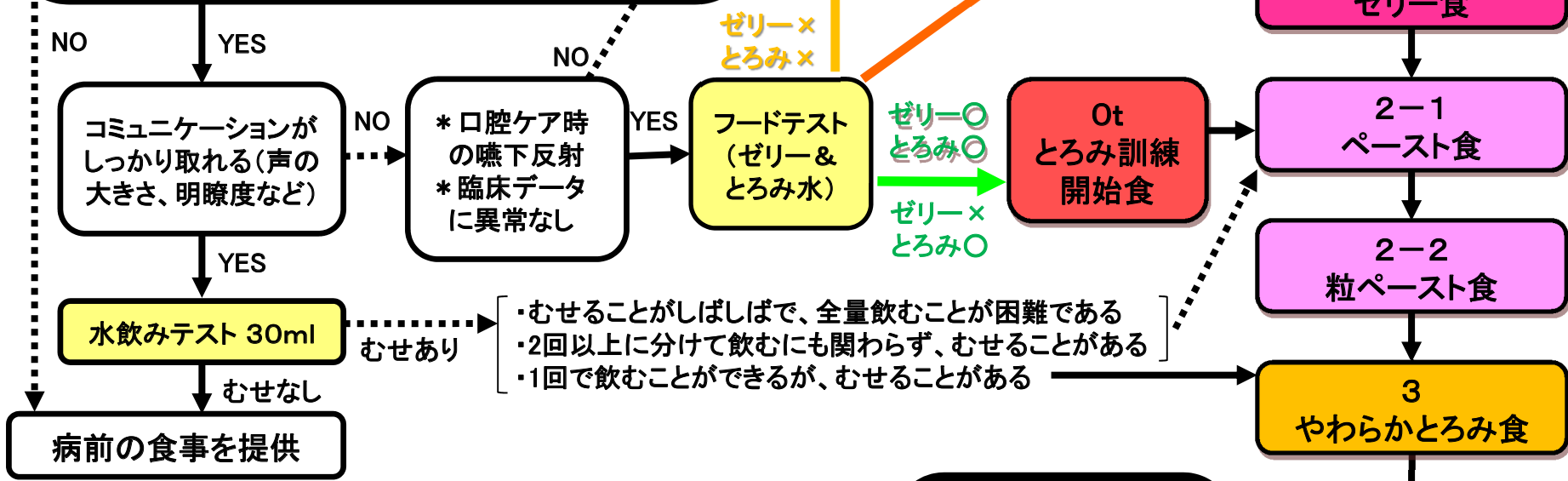


# ■ 嚥下調整食選択チャート

入院時、インタビュー用紙の以下の項目に当てはまる方

- ①年齢が75歳以上である
- ②老健施設等からの入院である
- ③既往歴、現病歴に脳血管疾患やその他嚥下障害が疑われる疾患がある
- ④口腔・頸部の疾患又は既往あるいは手術歴がある患者
- ⑤現在服薬中の薬の中に向精神薬がある
- ⑥食欲がない
- ⑦体重減少がある
- ⑧食べることに不自由なことがある

食事開始困難  
 \* 経管栄養、静脈栄養  
 \* リハビリテーション科(PT・OT・ST)紹介 →VE、VF  
 \* 基礎訓練(間接訓練)



※注

- ①各段階でチェック項目が全てクリアされた場合に次の段階に進む
- ②全身状態が変化した場合は経口摂取継続の可否や嚥下機能検査を検討する
- ③ムセなど誤嚥徴候が続く場合、一段階形態を下げることを検討する
- ④食事変更は昼からとする
- ⑤週末に食事形態アップを行わない

【段階UPチェックリスト】

- 発熱なし
- ムセなし
- SpO2の低下なし
- 痰の増加なし
- 呼吸状態平静
- 30分以内で7割以上摂取・3日間